



## 有松まちづくりの会役員会（2月22日）

会議の前に、岡家住宅所有者の岡益光さんが挨拶に訪れました。来年度、名古屋市が住宅を購入することになったことと過日、市立桜台高校ファッション文化科へ寄贈した有松絞の反物で作った、超ビックな絞りワンピースを名駅のナナちゃんに着せることになったお話がありました。

## 外国人へのご案内を学ぶ（2月16日・有松あないびとの会）

コロナ禍で、有松を訪れる外国人観光客の姿はほとんどありませんが、アフターコロナに備えて有松あないびとの会では、全国通訳案内士お二人(曾我・高橋先生)を講師として、外国人のお客様へのご案内のコツを初めてオンラインで学びました。（観光庁監修によるインバウンド対応能力強化研修）



フルカラーの立派なテキスト2冊と8か国語ものコミュニケーションシートを前にドキドキでしたが、画面越しに対面する講師の先生方の優しいお声がけや有松用に用意して下さった内容のお陰で、3時間の研修会もあっという間に感じました。

いつも「居心地の良い時間を過ごして頂きたい」と外国人の方に対応しておられる先生方の、そのお気持ちが私たちにも届き、見習うべきはまずは「心」と感じ入った研修となりました。

## 知ってますか？ 緑区役所での絞り展示

緑区役所を1階から3階まで歩くと、絞りの図柄に詳しくなれますよ。

L字型庁舎中央の玄関を入ると有松・鳴海絞りの作品がショーケースに展示されています。伝統工芸士さんの絞り実演の写真も掲示されています。さらに階段に進むと、階段踊り場や各階廊下の壁面に代表的な絞りの図柄パネルが見られます。

見れば見るほど、どのように作られたのか興味がそそられます。図柄横に、愛知県絞工業組合による解説も掲示されていますので、お楽しみください。

この地域における「絞り」の歴史は約400年前に遡るといわれています。その長い歴史の中で絞り染めの技術が受け継がれ、現代においても緑区が世界に誇るべき伝統的地場産業となっています。緑区役所内15か所に絞りが展示されています。職人の生み出す技の素晴らしさを是非ご覧ください。





## 小学校3年生 有松で地域学習行われる

今年も年が明けると、近隣の小学生が有松を訪れました。新型コロナによる緊急事態宣言が出されていることもあり、実際に訪れたのは2校のみでしたが熱心に学ぶ姿が印象に残りました。「素晴らしい歴史ある有松を語り伝えたい」と案内の有松あないびとの会の方は仰っていました。

### ◎ 平子小学校(2月2日)

学年70数名が有松・鳴海・平子の3コースに分かれ学校周辺を探訪しました。有松へは29名の皆さんが「松(並木)はもうないね」と言いながら東海道を歩いてやって来ました。一里塚や岡家住宅・山車庫など町並みを見学したあと、有松天満社に寄って帰校しました。天満社では、本殿前の臥牛の頭を撫でていました。みんな賢くなりたいんだね、素朴な思いが伝わってきました。



平子小:帰校後の質問タイム

### ◎ 有松小学校(2月5日)

学年87名が前半後半それぞれ8グループに分かれて町中を探訪しました。運動場を出た後、郵便局から中町交差点までの東海道を見学しました。少人数と言うこともあり質問がしやすかったのでしょう、語らいながらの充実した学びになったようです。事前学習もしっかりなされているようで、山車会館見学では各山車のことを詳しくガイドさんに話している児童も見られました。



有松小:飾り門での学習

## 飾り門(装飾門)のこと

明治7年(1874)創立の有松小学校は、元は現在の有松商工会そして校友会の所にあったのですが、児童数増加により昭和2年(1927)に現在地に移転しました。その時正門として設置されたのが、写真にある飾り門です。高さ2.5m幅6m、石造りで当時はやった洋風の表現主義デザイン。中央には「有松尋常高等小学校」の文字が見えます。その後の校舎建て替えて、今は校庭の一角に置かれています。現在は正門としての役割を終え、閉鎖するための門は要らないと主張しているようです。今に残る有松の貴重な宝物。多くの方に見ていただきたいと思います。

## 高校生 絞りのまち・有松を動画で紹介 (県立愛知商業高校)

高校生が有松の観光PR動画(3分間)を作ってくださいました。タイトルは「 出会いまち 覗いてみたら あい模様 ～未来へつなぐ伝統工芸の魅力～」です。

制作は愛知商業のユネスコクラブの皆さん。昨年9月以降、何度も有松に足を運び取材されたとのこと。岡家住宅を見学されたときに、生徒さんからお話を聞く機会がありました。有松が知りたい、そして、全国の皆さんに有松を紹介したいという強い思いが伝わってきました。



ユネスコクラブの皆さん

「観光甲子園」の日本遺産部門に出品するための制作とのこと。2月7日に開かれた決勝大会で見事“グランプリ”を獲得しました。「有松のPR動画が全国に広がり、有松の魅力を多くの方に知っていただけたらとても嬉しいです。」と喜びを語っていました。

動画作品は右の観光甲子園のサイトで見られます。 <https://www.nexttourism-contest.jp/>



## 日本遺産企画 有松祭礼と絞り 報告3

### 2 有松祭礼と絞り展(9月26日～10月4日)

展示期間中、山車会館では有松祭礼の歴史がパネルで紹介されていました。大変興味深い古写真も展示してありましたので、この紙面でも紹介させていただきます。10月4日の座談会でも話題になりましたので、合わせてその折りのお話も紹介します。

#### ▲ 本田雅己さんのお話:東町元囃子方

右の写真は布袋車。14代藩主慶勝公本人が撮った写真です。写真好きで祭好きの殿様が天守閣から撮ったもの。二之丸辺り、鳳凰の前幕の絵柄が分かります。玉屋町で曳かれていた頃のことで、明治24年(1891)に有松に譲られる30年前の写真です。

今から10年ほど前、開府400年祭の時に3輦の山車が名古屋城に行きました。「古巣に帰ってきたんだ」と感極まりました。このような山車に乗せていただき光栄です。

#### ▲ 鬼頭秀明さんのお話:名古屋市文化財審議会委員

江戸時代は質素儉約でなかなか豪華なことができなかったようです。名古屋もお祭り好きな7代藩主宗春はよく知られていますが、藩主は別として町役人は盛大なお祭りをやると、その地域の町総代は牢屋に入れられました。江戸時代、成瀬さんの領地では山車まつりをやっています。

尾張藩直轄では許可がないと山車は出せなかったのですが、犬山や知多半島の要所要所の港町はほとんど成瀬領でして・・・成瀬さんは付家老。付家老というのは幕府により尾張藩の監督をするものでした。尾張藩直属の家来でないことも影響しているかも・・・7代宗春以外にも10代斉朝(なりとも)14代慶勝(よしかつ)のお二人もお祭り好きで、お祭りの現場にお城を抜け出して見に行ったという記録が残されています。



山車会館での展示風景



名古屋城での布袋車

### 有松の山車 古写真

本田氏談「今の楯方さんの衣装とはだいぶ違います」



西町神功皇后車:明治時代



中町唐子車:明治時代



東町布袋車:昭和39年



## 「福よせ雛さんぽ道」始まる（2月20日～3月21日）

コロナ禍のため今年は少人数で福よせ雛の制作が行われました。名古屋短期大学・桜花学園大学の学生さんは、授業の一環として作って下さいました。昨年に続き有松幼稚園・きよすみ保育園・あおば保育園の塗り絵雛もありました。一般募集の川柳も・・・

今年の福よせ雛展示の特徴はソーシャルディスタンス。雛たちは町家の格子に「密」にならないように飾られていました。皆さんどうぞご覧ください。



飾り付けの皆さんと作業の様子

## 有松で過ごした50年 有松あないびとの会 浅野 康子

### 2 絞りのまち

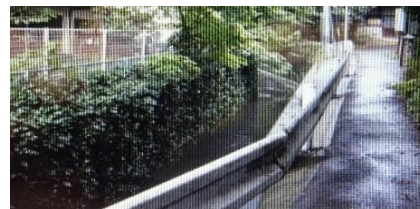
結婚前、市内の北区に住んでいた私は、有松へはそれまで一度も訪れたことがありませんでした。でも、絞りのまちということだけは知っていました。50年前のことです。

そんな私が有松に住むようになって最初に感じたことは「有松って絞りのまちと聞いていたけど、どこで絞り製品を売ってるんだろう？」ということでした。明治以降、有松絞りは卸販売が主流になっており、店頭で絞り製品があまり売られていないことを知りました。

でも、買い物や出かけたときに絞りのまちであることを実感することができました。手越川の水が染色の色に染まっていたり、通りかかった家の縁側で括りをしている姿を見かけたりしたときです。やっぱり絞りのまちなんだなと思いました。



1975年頃の山口喜三郎家住宅



整備前の山と遊歩道と藍染川

《証言》 絞会館がオープン（1984年）してからまもなく、舂屋※で絞りの小売りが始まりました。東海道沿いのお店では第一号店と思います。オープン当初はテレビ取材も多く、私も買い物客としてお店に行った記憶があります。有松には絞りの問屋は何軒もあり、それまでも買うことはできましたが（伊東葉子さん談） ※ 上記、山口喜三郎家住宅(1975年頃)の○部分に開店。

## 催事・行事の予定

- 3月02日(火) 13:30 一里塚清掃 有松あないびとの会 有松一里塚愛護会
- 3月07日(日) 09:00 有松東海道青空市 有松商工会周り
- 3月15日(月) 10:30 おこしもんづくり カフェ庄九郎 5回実施 NPO法人CAN
- 〃 18:00 有松町並み相談会 コミセン
- 3月21日(日) 09:30 有松天満社 春季大祭 有松文嶺講
- 〃 10:30~14:30 無料町並みツアー(受付:岡家住宅) 有松あないびとの会
- 3月22日(月) 18:00 有松まちづくりの会役員会 コミセン
- 3月26日~28日 10:00 有松鳴海絞り浴衣展 竹田家住宅 NPO法人CAN
- 3月27日・28日 10:00 茶の湯と茶室in有松 竹田家三番蔵 NPO法人CAN
- 3月28日(日) 07:30 かえで道清掃 有松まちづくりの会



発行者:竹田嘉兵衛(有松まちづくりの会 会長)

編集者:加藤 一成(有松まちづくりの会 広報部員)

T・F 052-623-1676 090-4163-2671

E-mail katoisse@mc.ccnw.ne.jp

有松まちづくりの会は、ホームページを公開してます。

有松のまち

検索